

仙台市

令和の町内会講座

地域のニーズを把握して活動に生かす

2024年12月1日



酒本 宏

KITABA

全国1200以上の町内会・自治会の皆さんと意見交換

酒本 宏 (さけもと ひろし)

- 株式会社KITABA 代表取締役
- 技術士(都市及び地方計画部門・総合監理部門)
- 北海道大学工学部非常勤講師(コミュニティデザイン)
- 北海学園大学非常勤講師
- 札幌市 まちづくりセンターアドバイザー
- 一般社団法人 北海道観光を考えるみんなの会 事務局長
- 札幌市内の町内会の総務部長

- 2013年 町内会による加入促進活動支援事業企画運営
- 2014年 札幌市、仙台市、函館市、千歳市、上富良野町、滝川市、
砂川市などで町内会活性化関連の講演などを多数
- 2020年 札幌市町内会アドバイザー派遣業務(～継続中)
- 2021年 横浜市瀬谷区、埼玉県戸田市、北海道斜里町で講演
- 2022年 仙台市、栃木県宇都宮市、砂川市、余市町、斜里町などで講演・ワークショップ
- 2023年 札幌市町内会アドバイザー派遣業務、久留米市、堺市、川崎市、仙台市、
石巻市、盛岡市、大阪市職員研修、函館市職員研修などで講演・ワークショップ



今日の話題提供

1. コミュニティはいま
2. ニーズの把握

1. コミュニティはいま

町内会運営は分岐点

コロナ禍を越えた町内会

町内会運営は多数の選択肢

令和の町内会

加入率低下
担い手不足

コロナ禍で活動を休止

デジタル化

ライフスタイルが大きく
変化

(1) コミュニティを取り巻く現状

交流・環境美化など

基本
機能

地域
課題

基本
機能

高齢化



防災体制

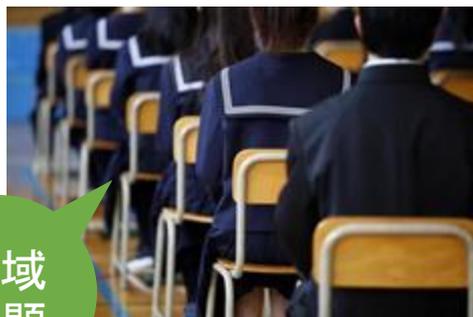


少子化



地域
課題

ヤングケアラー



地域
課題

孤独・コミュニティ
の

基本
機能



(2) 町内会の活動がコミュニティの価値を高める

コミュニティの価値を高める



住んでみたいまち
住み続けたいまち



安心・安全なコミュニティ
適度な人のつながりと交流
災害時の助け合い
楽しい暮らし

地域コミュニティの中心的な担い手の町内会

(3) 全国の町内会・自治会でレーダーチャートをやってみた

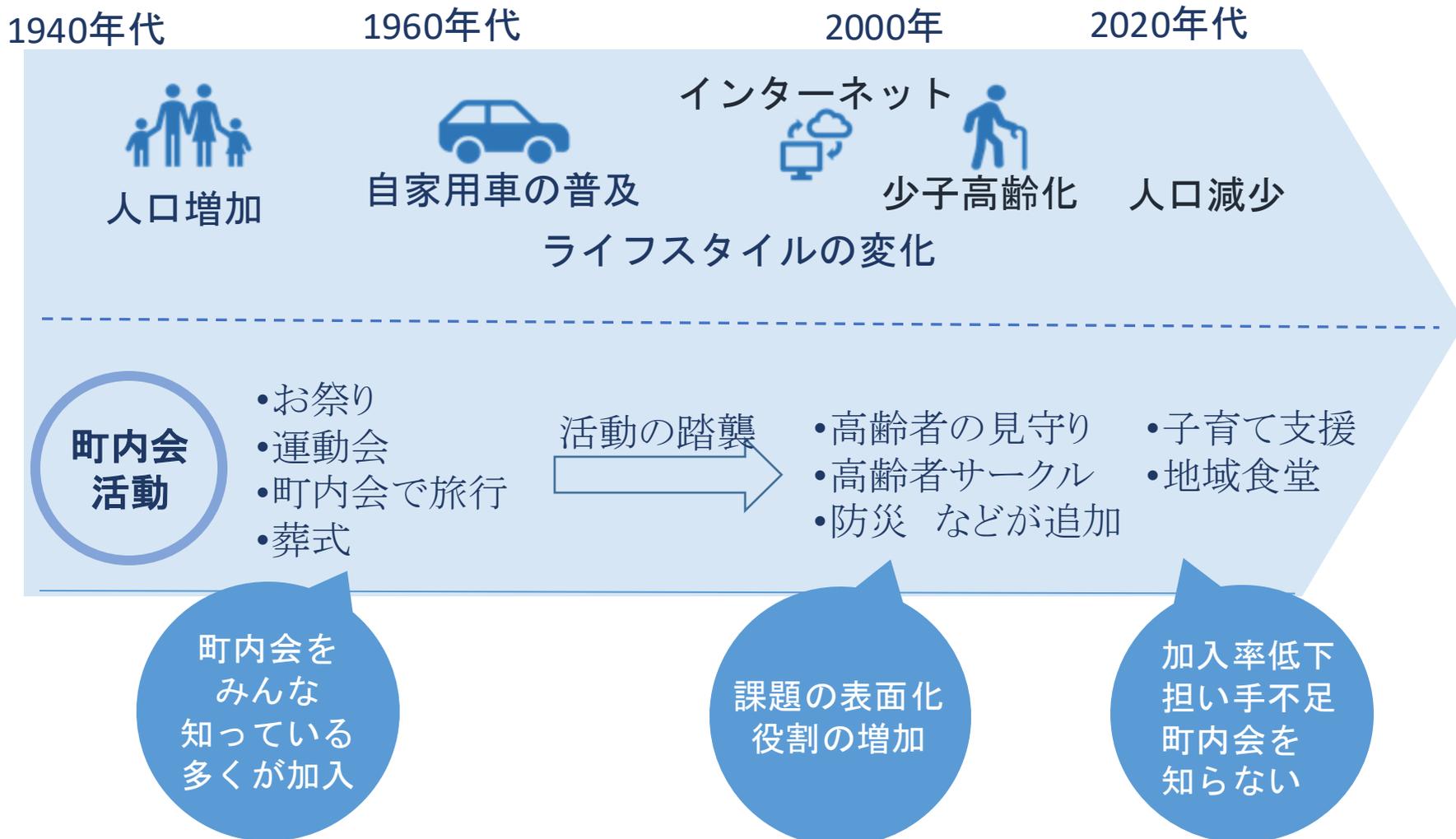


ある町内会の活動をみてみると

■ある町内会の年間行事

	主な活動	主な参加者
4月	町会総会・懇親会	役員・班長
5月	清掃・健康体操	清掃は住民/健康体操は高齢者
6月	お祭り	住民全体
7月	健康体操	高齢者
8月	カラオケ大会	高齢者
9月	防災訓練・秋祭り	住民全体
10月	清掃・健康体操	清掃は住民/健康体操は高齢者
11月	カラオケ大会	高齢者
12月	忘年会・日帰り旅行	住民全体・主に高齢者
1月	新年交流会	役員が中心
2月	健康体操	高齢者
3月	進学祝い金	子ども

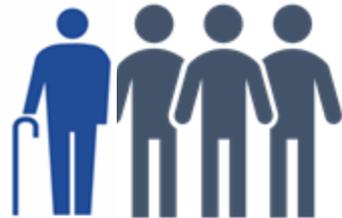
(4) コミュニティの中心的組織・町内会の変遷



(5) 町内会役員と若い世代の違い

昭和の活動を継承

運動会
忘年会・新年会
バス旅行
高齢者クラブ
健康イベント
マスメディアで情報
回覧板・電話



町内会の役員世代

60代・70代・80代

楽しいことをしたい令和

ハロウィン
クリスマス会
キッチンカーイベント
子育てサロン・地域食堂
コミュニティカフェ
インターネットで情報
SNSでコミュニケーション



現役世代・若い世代・子育て世代

(6)こんな思い込みはありませんか？



たとえば

若い世代に対して…

- ・若い人は町内会に関心がないよね
- ・若い人は経験が少ないからわからないと思うけど…
- ・高齢者の方がこう言ってるんだから、従ったほうがいいよ



特定の性別に対して…

- ・女性が会計や書記をやった方がいいよ
- ・交流会の食事や子どもの世話は女性に担当してもらおう
- ・重要な意思決定は男性がした方がいいね



特定の職業の方に対して…

- ・会社員は忙しくて、町内会の仕事はしてくれないよ
- ・自営業や主婦・主夫は時間に余裕があるよね

思い込みは活躍の可能性を見逃してしまう

(7) 役員と住民のつながりが少ない

60代・70代・80代が中心

役員の数も多い

役員
の担い手
不足が課題

町内会役員



- 町内会全盛期(昭和)をイメージ
- 高齢者による
高齢者向けの活動が中心
- 若い世代は町内会に関心がないと
思っている



つながりが少ない

地域コミュニティの住民



現役世代（～65歳）

コミュニティには関心



子育て世代

子育て支援へのニーズ



若い世代

孤独感

コミュニティへの高いニーズ

2. ニーズの把握

(1) 住民ニーズを把握する

- つながりをつくるためには、住民ニーズを知ることが必要。
- その上で、若い世代向けの活動や町内会運営を考えよう。

育児中の住民



- 子育て中は孤独になりがち
- コミュニティのなかで子育てのアドバイスがあると良い

子育て世代



- 子ども向けイベントがあるとよい
- 子ども向けのクリスマス会などは手伝える

若い世代



- コミュニティは大切だと思う
- 孤独を感じている
- 適度な人のつながりは必要
- お祭りは楽しみにしている

●仙台市などの子育て世代のニーズ

(令和4年 仙台市居住の乳幼児～小学生の子育てをしている方々への対面・オンラインヒアリング)

- 子どもを連れておしゃべりできる場所があるとよい
- 会館をオープンな場として利用できるとよい
- 緊急時に近隣の方に子どもを預けられるような仕組みがあるとよい
- 地域全体で子どもを育てるような活動があるとよい
- 子育て世代が町内会活動に参加するきっかけとなる取組があるとよい
- 子育て世代が参画しやすい雰囲気があるとよい



●子育て世代・若い世代の町内会に対する意見

- 子どものことを気軽に相談できる町内会なら加入してもよい
- 小さな子どもが参加できる活動があれば加入してもよい
- 子どもがいるので**負担**が大きいなら加入しない

- 町内会費を振込とか電子決済で対応して欲しい
- 町内会の回覧板はLINEで見られるとよい



子育て世代



若い世代

- 町内会の交流イベントには機会があれば参加してみたい
- 問い合わせ**窓口**などがわからない・**情報がない**
- **きっかけ**がわからないし一人で参加するのは気が引ける

●集合住宅の町内会へのニーズ

他の地域の住民アンケートでは、
広い世代から支持が多いイベント

お祭り

回覧板の
電子化



自治会の情報を伝えるために
デジタル回覧板なども必要

子育て
サロン

子どもの
イベント

マンションに子育て世代が多く
入居するようであれば、自治会
に関心を持ってもらえるイベント

マンション購入者も防災のことは
気になるポイント。
自治会が防災活動をPRしてマン
ションの方々に参加してもらうこ
とが加入促進うえからも効果的。

防災訓練
図上訓練

初めての地域のことは誰もが知
りたいと思っている。
自治会で新しい住民にまちのこ
とを案内するイベントは自治会を
知ってもらう上からも効果的。

まち歩き
イベント

(2) カフェミーティングでニーズを把握

- 町内の子育て世代などを対象に少人数でカフェで気軽に話を聞いてみよう。
- テーマは、「暮らしやすいコミュニティ」など町内会のことを強調しないようにしながら話を聞く。
- 聞き手は少人数(1名か2名)とする。



カフェミーティングは託児スペースと保育士さんにサポートしてもらうことで
参加しやすい会になる

三日月町内会の事例

- カフェミーティングでは、子育て世代の視点で町内会活動について意見を出してもらった。
- そのなかで、12月にクリスマス会を実施することになった。

【ミーティング概要】

- 町内会内に住む子育て世代・若い世代を対象に実施
- 若い世代が5名ほど参加し、町内会役員も交えた意見交換を行った。

三日月町内会
カフェ
ミーティング

～みんなで考える地域コミュニティ～

まずはクリスマスイベントを一緒に考えませんか

カフェミーティングは
ひとがゆるやかにつながり
暮らしやすい・子育てしやすい・楽しい
地域コミュニティについて
お茶とお菓子を食べながら
気軽に話ませんか

日時 2024
11月2日(土)
10:30-12:00

場所 三日月町内会 集会所

対象者 若い世代の方
子育て世代の方、
学生(高校生・大学生)

プログラム

- 1 自己紹介
- 2 地域コミュニティへの意見
- 3 クリスマス会をやることなら
- 4 まとめ

「地域の方と交流できるいいかもしれない」
「地域コミュニティの楽しい企画を考えてみたい」
自由に意見やアイデアを出してもらいながら、子育て世代や若い世代が考える地域コミュニティを語っていきましょう

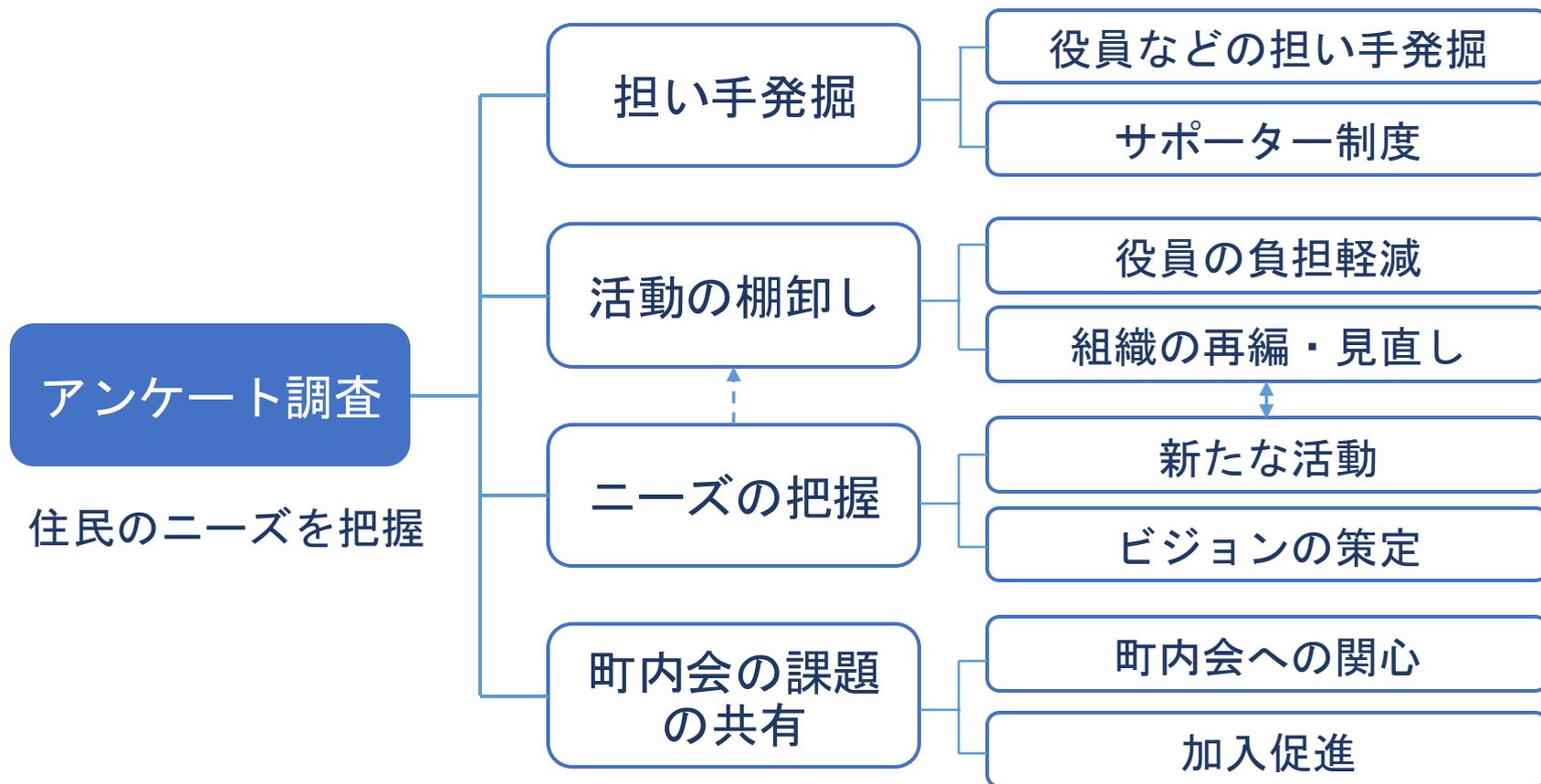
主催 札幌市 市民自治推進課
三日月町内会

お申込み
お問い合わせ

(2) アンケートでニーズを把握する

1) アンケートの実施

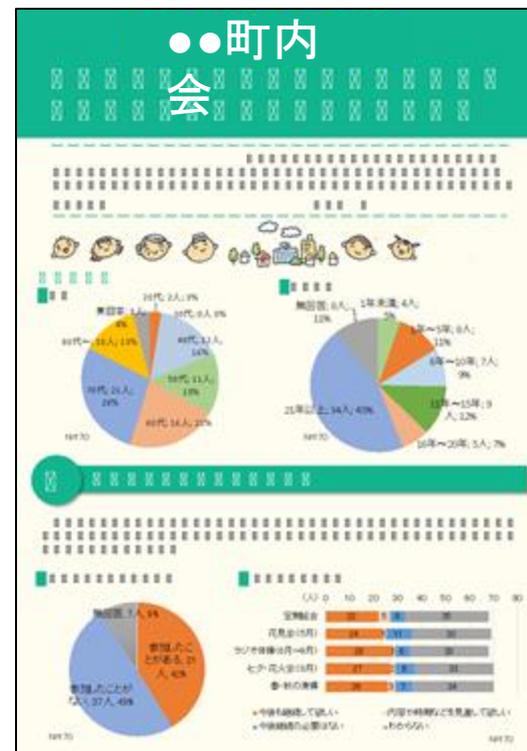
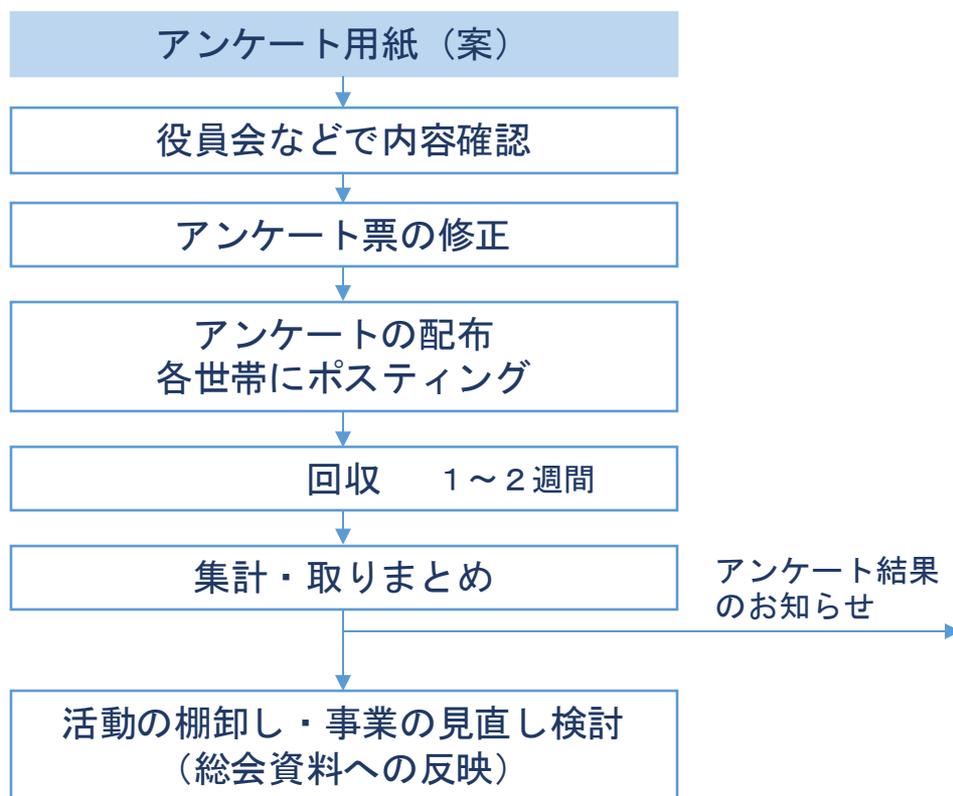
- 住民アンケートを実施して、ニーズを把握するとともに人材の発掘などを行う。



2) アンケート調査の進め方

アンケートの回収率を高める方法

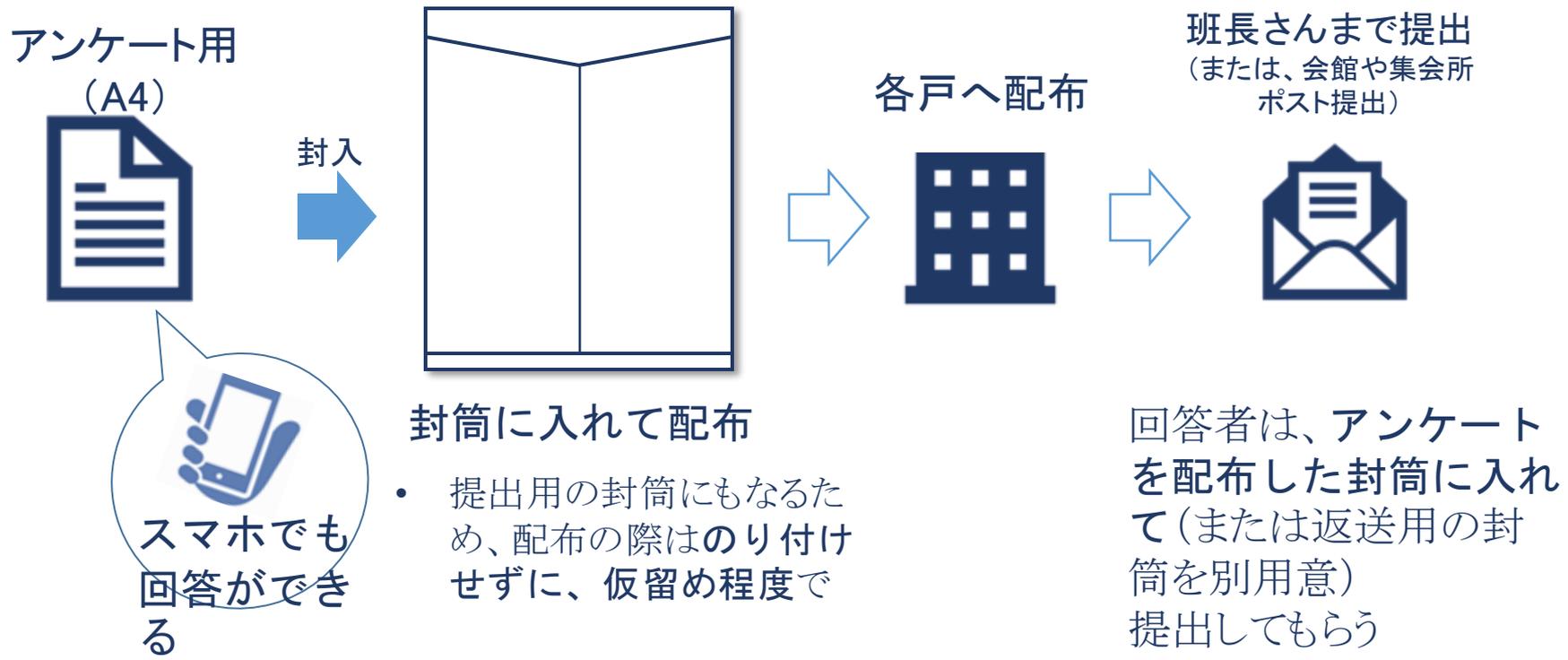
- アンケート配布は、班長さんなどが各戸に配布する方法が想定される。
- アンケートの回収は、回答したアンケート用紙を封筒に封入して班長さんのところに持ってきてもらうと、回収率が高くなる。



※アンケート結果のお知らせイメージ
(回覧板、各戸配布、LINEで共有など)

アンケート調査の配布物

- 個人情報に関わる書類となるため、封筒に入れて配ることが必要となる。
アンケート用紙、案内文
封筒(提出してもらった時にもご使用いただく)
- 町内会・自治会の方でご用意していただく。



3) アンケート票の作成

① アンケートの目的

- アンケートを実施する目的は、町内会が抱える課題の共有、住民ニーズの把握、人材の発掘、課題に対する意見など様々。
- アンケートの設問を検討するために目的を整理することが必要。

② アンケート票(調査票)の作成

- 目的からアンケートの設問と設問に対する選択肢を検討する。
- アンケート用紙は、4～5ページを目処に作成する。

想定されるアンケートの設問

- 町内会の会員の属性など(年代、性別、世帯の構成など)
- 参加したことのある活動
- 今後必要だと思われる活動
- 希望する情報発信方法(回覧板、掲示板、メール、SNSなど)
- 担い手不足に対する会員の意見・意向
- 町内会組織運営への参加の意識(人材の発掘)
- 自由意見

4) アンケートの案内文の作成

アンケートの実施に当たっては、アンケートの目的、共有したい課題、個人情報取り扱いを明記した「アンケート協力依頼文」が必要です。

〇〇町内会アンケートご協力のお願い

令和〇年〇月〇日

町内会の皆さまへ

平素から町内会活動にご協力をいただき、ありがとうございます。

〇〇町内会は、高齢化が進み、町内会役員や班長の担い手不足が大きな課題となっています。今後、町内会の役員不足によりこれまで通りの活動が難しくなることも想定されます。また、町内会のひとつのつながりが弱くなりつつあり、災害時における助け合いなどが懸念されつつあります。

そこで、皆さまに町内会の課題を知っていただきながら、ご意見を伺いたくアンケートを実施させて頂くこととなりました。

アンケート結果につきましては、皆さまにお知らせいたします。

ご理解の上、ご協力のほどよろしくお願い致します。

なお、このアンケートは原則として無記名で行い、**個人情報保護に十分配慮して取り扱いを行います。**

■〇〇町内会の課題

- 高齢化に伴い役員や班長の担い手が不足している
- 顔の見える関係性が弱く災害時など助け合いが難しい
- 町内会で負担している排雪費が赤字となっている

回答したアンケートは、本アンケートが入っていた封筒に入れて、●月●日

(●)番まで班長宅のポストまで提出をお願いいたします。

右のQRコードからもアンケートに回答いただけます。

お問い合わせ先

〇〇町内会 会長 電話：090-●●●●-●●●● ※サンプル



町内会・自治会の課題を明記

スマートフォンで回答できるようにすることで回答率を高めることができる

アンケートの依頼文をわかりやすく提示している町内会もある。

町内会からののお知らせ

町内会の“運営や活動”を検討するアンケートにご協力ください！！

町内会活動を中心的に行う役員の担い手や、活動をサポートしてくれる方々が不足しています。役員交代もうまくいかないため、**町内会の存続も危ぶまれる状況**です。今後の町内会の活動や運営のあり方を検討するため、会員の皆さんの考えをお聞かせください。

町内会がなくなると、こんな事態に！

- 安全な道や冬の除排雪ができない
パートナースリップ排雪
- 会員のための検診ができない
胃・大腸がん、乳がんなど
- ごみステーションの管理がされない
- 交流のためのイベントがなくなる
ラジオ体操、夏祭りなど
- 防犯や交通安全・見守り活動がなくなる
子ども110番の家など

※これらの活動は、すべて町内会費から捻出して行なっています

なんとか活動を続けていますが… 高齢化で役員の担い手が不足 活動をサポートしてくれる方が必要

回答・提出方法は同封の「アンケートのお願い」をご覧ください

回答期限 **12.25** \スマホでもOK/
(月)まで

問い合わせ TEL

8) アンケート票(サンプル)

回答者の世代も
解るようにする

■アンケートのサンプル

問1 今後の活動・事業を考えたときの参考にするためにお聞きします。
ご家族構成について教えてください。(当てはまるところに人数を記入)
また、回答者さまの世代を右の()のところに○をつけてください。

回答者さまの世代

- | | | | |
|-------|------|------|-----|
| ①0～9歳 | 男(名) | 女(名) | () |
| ②10代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ③20代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ④30代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑤40代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑥50代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑦60代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑧70代 | 男(名) | 女(名) | () |
| ⑨80代～ | 男(名) | 女(名) | () |

問2 居住年数は何年ですか？(当てはまるところ1つに○をつけてください)

- ①1年未満 ②1～5年 ③5～10年 ④10年～15年
⑤11年～20年 ⑥20年以上

問3-A ここ5年以内に、町内会の活動や行事に参加したことはありますか？
(いずれか1つに○をつけてください)

- ①ある(問4へ) ②ない(問3-Bへ)

問3-B 問3-Aで「②ない」に○をつけた方のみにお聞きします。

参加できない(または、参加したくない)理由は何ですか？(当てはまるものすべてに○をつけてください)

- ①いつのようなことが行われているか知らない(情報が届かない)
②地域活動に取り組む時間がない(曜日、時間が合わない)
③自分の仕事・用事を優先したい
④参加のきっかけがない(近所からのお誘いがない)
⑤一人では参加しづらい
⑥内容が世代や家庭環境と合わない
⑦身体的負担感が大きい
⑧参加のメリットを感じない
⑨人との付き合いがわずらわしい
⑩その他()

活動の見直しのための設問

問4 ○○町内会または連合町内会で行われている次の活動・行事について、それぞれお答えください。(当てはまる欄に1つつ〇をつけてください)

活動・行事名	参加の経験		継続の意向			
	参加したことがある	参加したことがない	今後も継続して欲しい	内容や時間を変えて欲しい	今後継続の必要がない	わからない
回答例) 春祭り		○		○		
連合町内会事業						
①夏まつり						
②文化祭						
③ふれあいゲーム大会						
④ウォーキング大会						
町内会事業						
⑤敬老会						
⑥AA講習会						
⑦もちつき大会						
⑧秋の収穫イベント						
⑨健康づくり会						
⑩ラジオ体操						

活動への参加のきっかけに対する設問

問5 ○○町内会では、顔が見える関係づくりのため、会員同士の交流を行う考えです。どのような企画・テーマであれば参加したいですか？(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ①料理教室・お菓子づくり教室 | ②お茶会 |
| ③飲食店とタイアップした地域食堂 | ④コーヒー教室(淹れ方など) |
| ⑤まち歩きスタンプラリー | ⑥子育てサロン、子ども向けのイベント |
| ⑦防災の訓練や勉強会 | ⑧健康づくり教室 |
| ⑨スマートフォン・SNSの使い方講座 | ⑩地域の歴史を学ぶ |
| ⑪その他() | |

運営の基本的考え方に関する設問

問6 ○○町内会で顔が見える関係づくりのためには、どのような運営が良いと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

- ①町内会全体をいくつかのブロックに分けて運営する
- ②マンションごとに連絡係をつくってもらう
- ③定期的な交流会を行う
- ④コミュニティの場を設ける(カフェなど気軽に集まれる場をつくる)
- ⑤サロンなど気軽に集まれる機会を設ける
- ⑥FacebookやLINEなどを活用してつながりをつくる
- ⑦その他()

回覧板の閲覧に関する設問

問7 ○○町内会では、町内会活動をお伝えするために回覧板で情報発信を行っています。回覧板はどのくらいご覧になっていますか。(当てはまるもの1つに○)

- ①回覧板は毎回しっかり見ている
- ②しっかりではないが内容はだいたい見ている
- ③必要な情報の時だけ見ている
- ④ほとんど見ていない・読んでいない
- ⑤まったく見ていない
- ⑥わからない



情報共有の手段に関する設問

問8 現在、○○町内会の活動状況などを十分にお伝えできていない状況にあります。町内会の活動を皆さまに広くお知らせをお伝えする方法について便利だと思うものを教えてください。(便利だと思うもの3つまで○)

- ①回覧板 ②メール ③ホームページ
- ④Facebook ページ ⑤LINEなどのSNSやグループチャット
- ⑥ゴミステーションに掲示板 ⑦わからない
- ⑧その他()

見守りなど町内会が抱えている課題についての設問

町内会の今後のあり方などの設問

自由記入

問11 ○町内会では、見守り活動を大切にしていきたいと考えております。見守りを必要とされますか。(必要か・必要としないに○ ※必要な場合はお名前も)

① () 必要 → 必要な方のお名前: _____
連絡先(電話か携帯): _____
住所: _____

② () 必要としない

問12 町内会の運営に関して、今後どのようなあり方を望みますか。(当てはまるもの3つまで○)

- ① 役員の仕事の縮小や分担がされ、負担が軽減されている
- ② 仕事や家庭を優先することができる
- ③ 役員の輪番制による任期が必ず守られる
- ④ 同世代の人が役員をやっている
- ⑤ 自らの意見や提案が受け入れられる
- ⑥ 活動・行事は必要性の高いものが行われている
- ⑦ 外部の団体と連携して合理的な運営をしている
- ⑧ 情報共有に SNS やグループチャットも活用されている
- ⑨ その他 ()



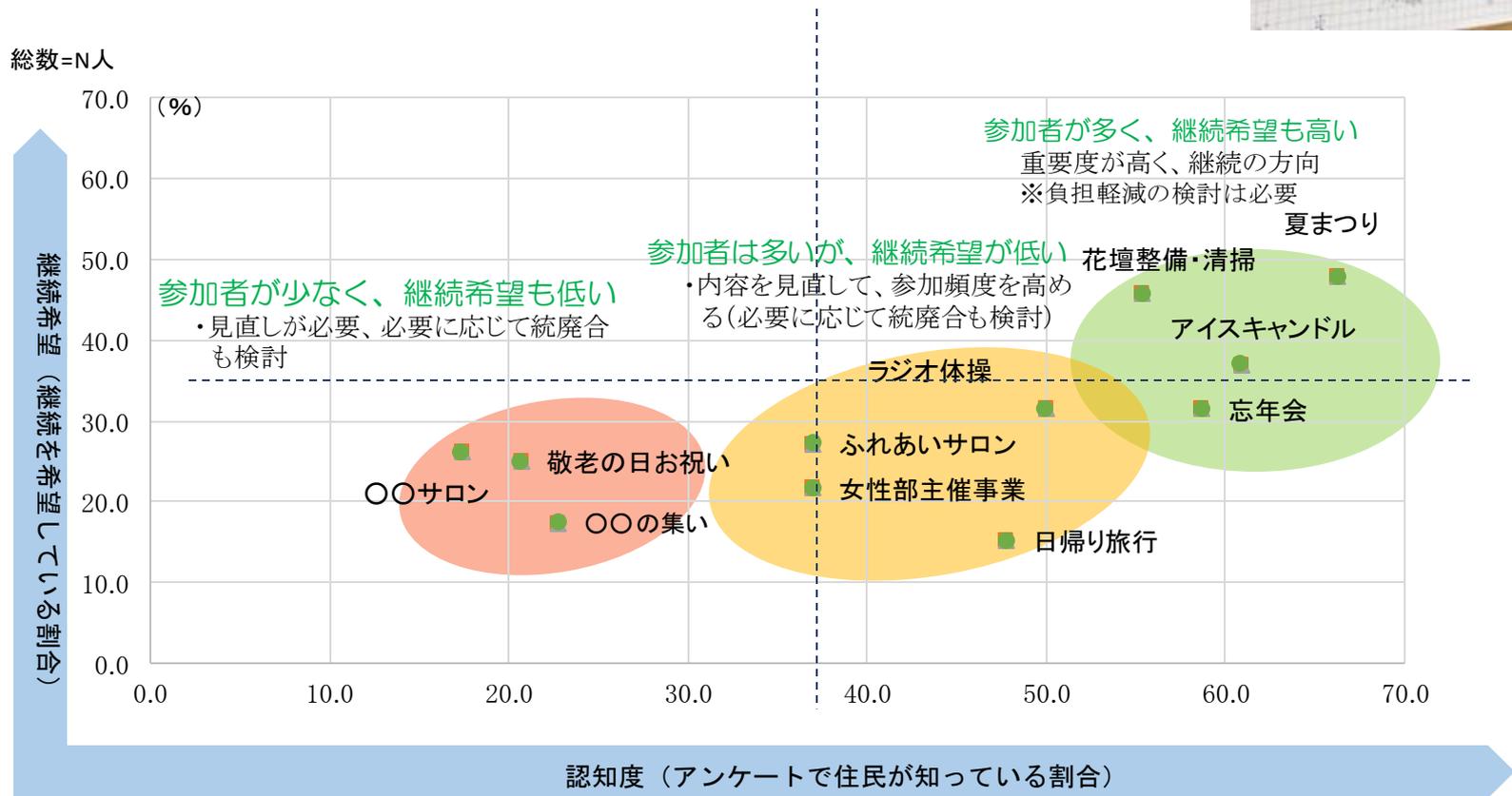
問13 町内会の活動・行事や運営などについてご意見があれば、自由にご記入ください。

(自由記入欄)

ご協力ありがとうございました。

4) アンケート分析

- アンケート結果を整理する。
- ニーズの把握と同時に活動の棚卸しを行うことも、役員の負担軽減のために必要。

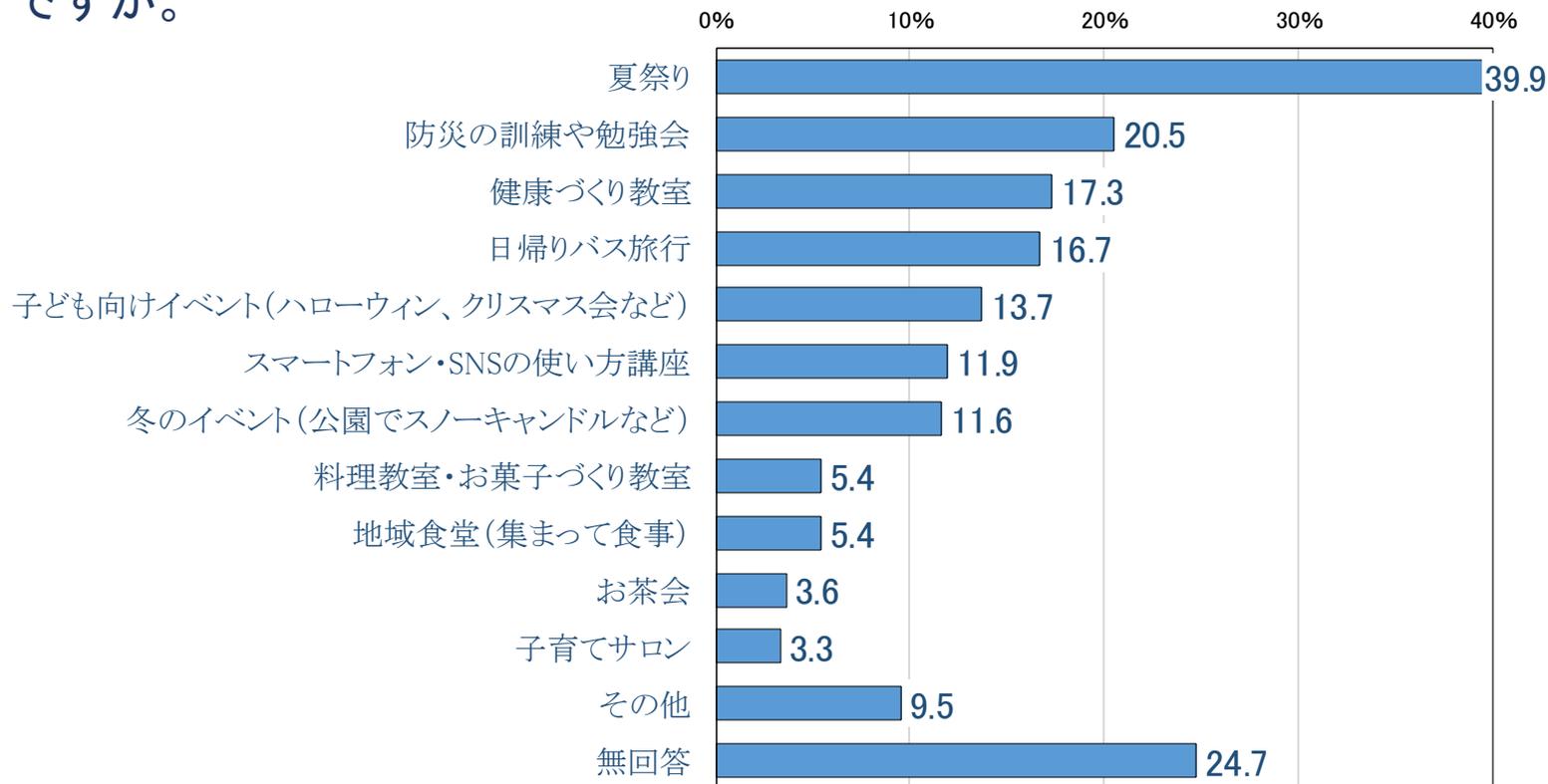


アンケートの事例(ある町内会の結果から)

ニーズの把握では、全体と合わせて年代別に分けてみるのが大切。

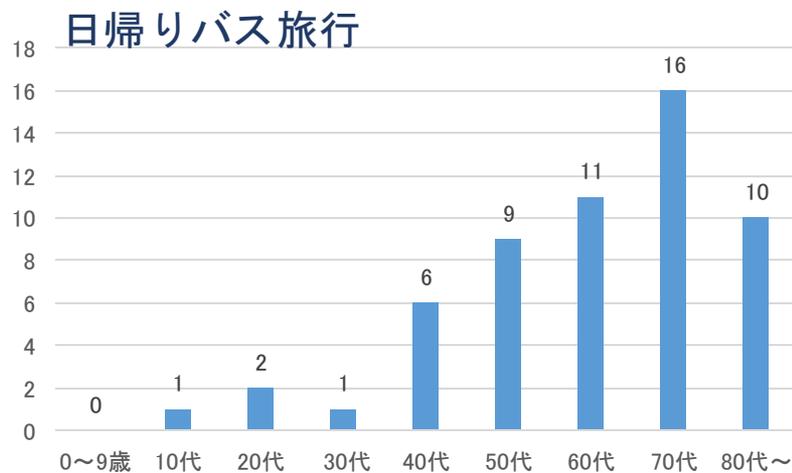
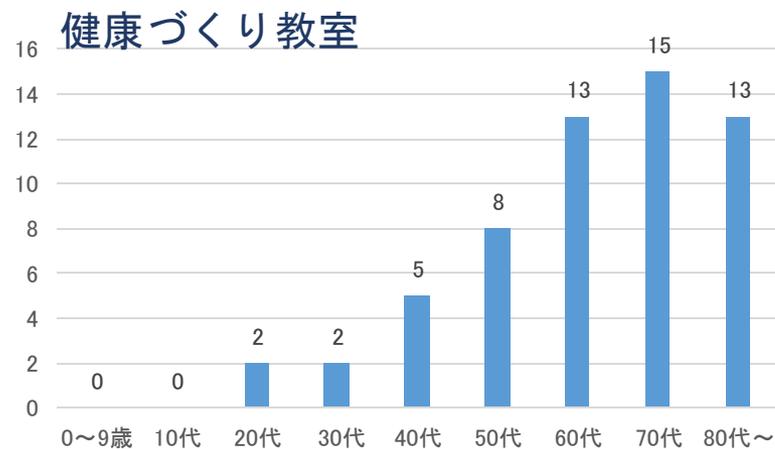
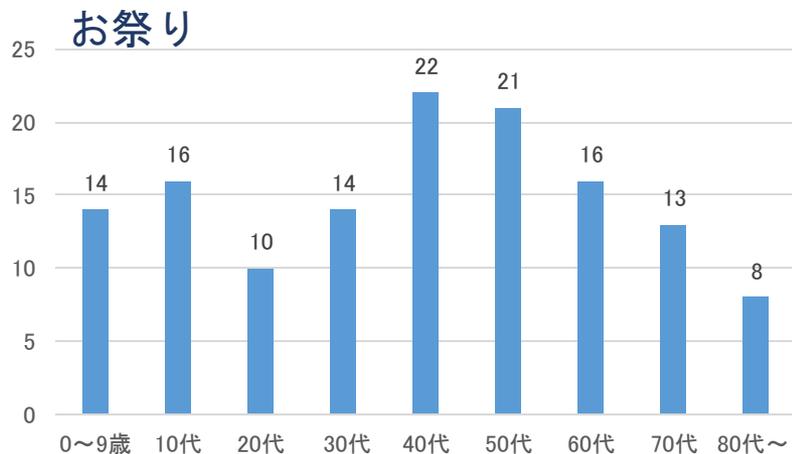
設問

- どのような企画・テーマであれば今後、またはこれからも参加したいですか。



アンケートのポイント

- ニーズは年代別に分けてみるのが大切。
- 全体では、健康づくり教室や日帰りバス旅行の支持が多くても、年代別にみると若い世代からは支持が少ないことが解る。



5) アンケート結果の発信

- ・アンケート調査の結果は、住民にしっかりと伝えていく。

役員交代の“輪番制”導入に向けたアンケート結果のお知らせ

令和5年11月に実施したアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。ご回答いただいた内容は、これからのより良い町内会運営に役立てていきます。今後とも町内会へのご理解・ご協力を宜しくお願い致します。このアンケートは札幌市が実施する「町内会アドバイザー派遣制度」を活用して取りまとめました。集計等に札幌市と委託事業者の(株)Glocal Designが協力しました。

1 輪番制の導入について

賛成の割合(「賛成」「どちらかといえば賛成」の合計)が過半数を上回った一方で、「役員業務の引き継ぎ」「業務内容の見える化」「健康などへの配慮方法」などに懸念を持つ意見が寄せられました。このため、今後はご意見を参考に慎重な検討を進めながら、輪番制の具体化を図っていくことを考えています。

■ 輪番制導入への考え (N=197)

- ①賛成 30
- ②どちらかといえば賛成 40
- ③どちらかといえば反対 22
- ④反対 14
- 無効値 1
- 無回答 90

■ 「反対」「どちらかといえば反対」の主な理由

- 仕事の都合で時間がとれない
仕事との両立で町内会活動の時間を取るのが難しい など
- 輪番制に変更することへの懸念
役員の仕事の引き継ぎなど、うまくまわらないのではないか など
- 健康状態に対する懸念
年齢や健康状態の配慮の仕方は、どのようにするのか など
- その他
役員の仕事内容がわからないため、自分に対応できるかわからない など

2 輪番制の導入について

■ 家族構成 (N=197)

性別	年齢層	人数
男性	80代以上	29
	70代	41
	60代	16
	50代	39
	40代	38
	30代	14
	20代	16
女性	80代以上	35
	70代	57
	60代	23
	50代	31
40代	38	
30代	13	
20代	13	
10代	28	
0~9歳	19	

2 町内会活動について

普段からさまざまな活動に参加と協力をいただいていることがわかりました。また、継続を期待する声が多くある一方で、負担軽減から活動の縮小を望んでいる意向があることもあり、今後、会員のニーズを踏まえた活動を進めていくことを考えています。

■ 行事や活動の継続意向

活動・行事への参加経験×継続意向 (N=197)

A 参加率が低いが、継続したほうが良い
B 参加率が高く、継続したほうが良い
C 参加率が低く、継続しなくても良い
D 参加率が高く、継続しなくても良い

3 これからの町内会活動について

町内会への参加の可能性については、「できる時にできる範囲で」なら協力できるという回答も多くいただきました。今後の町内会の運営に望むものとしては役員や班長の負担軽減があげられています。こうしたご意見を参考に、会員のニーズに応じた運営や活動を行なっていきたいと考えています。

■ 輪番制移行までの間、町内会活動をお手伝いいただけるか(複数回答) (N=197)

活動内容	人数
①清掃活動・福祉除雪は協力できる	25
②事前にわかっていたらサポートしたい	50
③「会報まきば」や町内会のお知らせ(SNSで情報発信)などを作るくらいならできる	5
④健康状態、年齢や時間の制限などにより町内会活動(行事)に参加することは難しい	86
⑤町内会活動(行事)には参加するが、運営のサポートはできない	43
⑥その他	12
無回答	25

具体的に連絡先など記名いただいた方は31名でした!

■ 輪番制移行までの間、役員をお手伝いいただけるか(複数回答) (N=197)

活動内容	人数
①次の総会後に、役員をやってもよい	2
②仕事や家庭を優先できるのであれば、役員をやってもよい	7
③その他	45
無回答	143

6) アンケートからの人材発掘

- 役員や行事の手伝いなど、どのようなかたちで町内会活動に参加できるかを以下のように確認することが重要。

サポーター顔合わせ会の実施など

- アンケートで名前を書いていた方に直接アプローチ
- 顔合わせ会を実施し、実際にどのように町内会運営に取り組みそうかを話し合った。
- サポーターは顔合わせ時にLINEなど連絡を取りやすい手段でつながることが大切である。

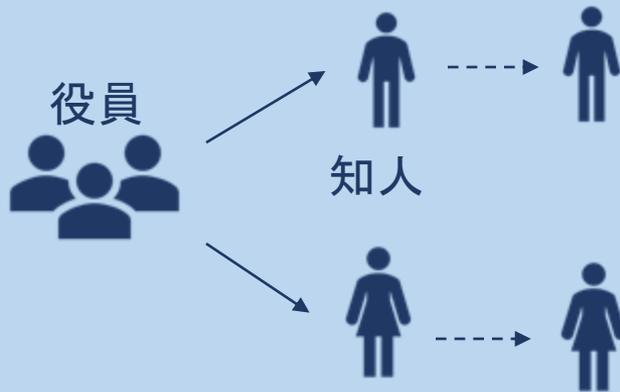


アンケートで広く人材の発掘

- 町内会の役員は、顔見知りからが多く、その範囲や世代は限られている。
- アンケートで広く人材を発掘することが大切である。

アンケートでの人材発掘範囲

役員による直接的な人材発掘範囲



顔見知りの範囲・世代が近い



地域コミュニティの
力が必要

子育て世代など
多世代



やれる時に
やれる範囲内で



地域に貢献したい

7) アンケートから再生した町内会 (札幌市手稲区富丘東四町内会)



担い手不足で
町内会の解散を役員会で決定



解散の前にアドバイザーに相談



住民にアンケート
解散を支持したのは1割
若い世代の発掘



発掘した若い世代との意見交換
新たな活動のアイデア

アンケートに基づく組織の見直し
日帰り旅行、新年交流会などを廃止
部の統廃合によって組織を縮小
サポーター制度(できるときにできることを)

サポーターの
企画運営によるイベント
ハロウィン・クリスマス会



サポーターの増加

サポーターが企画・開催したクリスマス会



ご清聴ありがとうございました

ワークショップの進め方

ワークショップのテーマ

とある町内会のアンケート結果を見て
町内会運営の見直しを考える

グループで話し合うこと

【テーマ1】とある町内会のアンケート結果を見てみましょう

- 別添資料(実際のある町内会のアンケート結果)を見ながら、気づいたことを話し合ひましょう

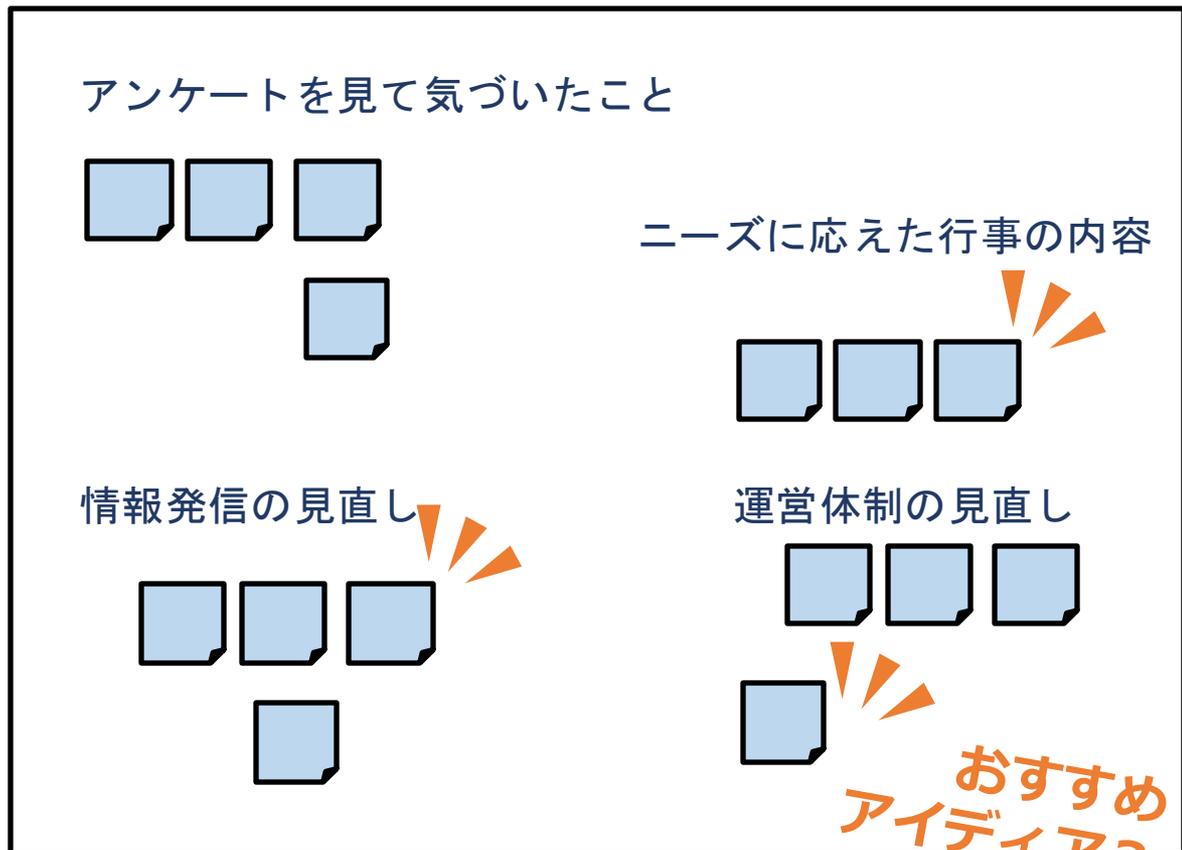
【テーマ2】アンケート結果をもとに、町内会活動をどう見直していけるかと考える

- アンケートの結果から、町内会活動をどう見直していくかを話し合ひましょう

<見直しの視点>

- ニーズに応えた行事の内容
- 若い世代も受け取りやすい情報発信の方法
- 多様な人が参加しやすい町内会運営の体制 など

【シートのイメージ】



~~~のために  
~~する

~~~のために  
~~する

~~~のために  
~~する

A4の用紙に書いて  
ください

# 本日のワークショップの進め方

- 各グループの中で、「進行役」「書記」を決めてもらい、グループでの意見交換を進めます。
- 「進行役」の方は、グループ内のメンバーから意見を出してもらうなど話し合いの進行を行います。
- 「書記」の方は、グループメンバーの発言を付箋紙に書き留めていきます。

# グループでの話し合いの進め方

① グループのメンバーで自己紹介

5分

おひとり 1分 でお願ひします！！

② 各グループのなかで、「進行役」「書記」  
を

2分

決めてください。

※指名でも、立候補でも、じゃんけんでもいいです！

※ **2分間**で決めてください！

# 話し合いのときの約束事

- 話は短めに(話しすぎ注意)  
長くても2~3分/人くらいが目安です!!
- 違って当たり前(否定しない)
- 話をつなげる(話を楽しむ)
- アイデアは質より量